愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	乳児保育演習		
担当者(Instructors)	奥原 孝子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	1	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

乳児の発達段階を踏まえ、必要な発達援助の仕方を演習を通じて理解する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	乳児保育における基本的技術を演習により具体的に学ぶ。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	乳児保育の「養護」の実践	ミルクの作り方や授乳時のポイント。 オムツ交換の仕方など。	□
第2回	絵本の必要性	乳児保育で絵本がなぜ必要なのかを知り、 実際に読んでみる。	□
第3回	手遊びやパネルシアターの実践	手遊びの効果やパネルシアターの見せ方を知り 実践する。	□
第4回	ペープサートを作って演じよう	簡単なペープサートを作り、演じる。	□
第5回	手作りおもちゃ１	簡単なおもちゃを作ってみる	□
第6回	手作りおもちゃ２	乳児と一緒におもちゃを作ることをイメージし、 作ってみる。	□
第7回	手作りおもちゃ３	乳児の発達援助を考えたおもちゃを自分で考え 作ってみる。	□
第8回	保育の場面をイメージし、絵本や手遊びをやってみよう	保育場面の設定をし、絵本や手遊びなどを実践する。	□
第9回			□
第10回			□
第11回			□
第12回			□
第13回			□
第14回			□
第15回			□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

手作りおもちゃに必要な材料を集める。絵本の読み方や手遊びを練習する。(4時間程度)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

講義時間内に作品を全体で共有し合う

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	実践により理解度を高めることができる
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	自分らしく表現することができる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
	0%		20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

出席を重視します。実践により理解度や表現について評価します。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	100均でできる簡単おもちゃ	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		